

プロフェッショナル COB ピクセルバー
日本語取扱説明書



PIXBAR 650 CPRO

PROFESSIONAL COB PIX BAR

目次 / はじめに / 安全にご使用いただくために

目次	2	動作設定 <small>ホワイトバランス / デイマー</small>	7
はじめに	2	DMX チャンネルモードとチャート	8
安全にご使用頂くために	2	DMX について	13
操作パネル / 接続パネル	4	サイズ / 質量	15
基本設定 <small>DMX / スLEEP / オート / サウンド</small>	5	テクニカルデータ <small>スペックシート / 照度 / カラー</small>	16
固定設定 / オート設定	6		

はじめに

この度は **Cameo Light PIXBAR 650CPRO** をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くためにこの取扱説明書を必ずお読み頂き、本書および製品保証書を保管してください。

この LED 照明は COB (チップ・オン・ボード)LED 素子 8 個を連ねたフルカラーウォッシュバーです。COB ならではの美しいカラーミキシングとハイパワーを備えています。
ファンレス構造をとりメンテナンス性や静音性を向上し、プロの演出業務に応える能力を持っています。動作は DMX512 に準拠し、チャンネル数は演出によって 2ch ~ 30ch まで選べ、シンプルなホリゾンとやボーダーライト等、力強く染めることも、ピクセルマッピングとして細やかな演出を行う事も可能です。消費電力は最大で 250W、従来の白熱、ハロゲン型に比べ数分の一エネルギーで動作可能です。

安全にご使用頂くために

こちらに記載された注意事項は製品を正しく安全にお使いいただく為で、お客様や第 3 者への損害を未然に防ぐためのものです。必ず遵守してください。

警告 死亡する可能性、又は重症、重度な障害を伴う可能性が想定される内容です。

電源 / 電源ケーブル

禁止 電源ケーブルに損傷、破損、改造をしないで下さい。
・電熱器、照明などの熱器具に近づけない
・無理に曲げたり束ねたまま使用しない
・キズつけない
・電源ケーブルに重いものを載せない
火災や感電の原因になります

必須 電源は機器に表示されている電圧、周波数のものを接続してください。誤って接続すると感電や火災の原因になります。

必須 電源ケーブルは必ず指定のものを使用して下さい。また、付属の電源ケーブルをほかの製品に使用しないでください。故障、発熱、火災などの原因になります。

必須 電源プラグにホコリが付着している場合にはホコリをふき取ってください。感電や火災、ショートなどの原因になります。

必須 長期間使用しない時や落雷の恐れがあるときは必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。感電や火災、故障の原因になります。

必須 電源プラグを抜くときはケーブル部分を持たずに必ず電源プラグを持って引き抜いてください。ケーブルが破損して感電や火災の原因になります。

注意 けがや機器の故障を伴う内容が想定される内容です。

接続

必須 接地接続は必ず主電源をつなぐ前、又は同時に行ってください。
接地接続を外す場合は必ずはずす前、又は同時に行ってください。
電源ケーブルはアース付プラグが付いています。必ずアース付コンセント、もしくは変換コネクタを経由し接地接続をして下さい。適切な接地がされていない場合、感電の原因になります

水に注意

禁止 ・この機器の近くに飲み物、花瓶、薬品などの液体の入ったものを置かないでください。
・浴室、サウナ、雨天時の屋など湿気や飛沫の多い所で使用しないでください。
・機器内に水分が侵入した場合は使用を直ちに停止し、電源プラグをコンセントから抜いた上でお買い上げの販売店、認定技術者に相談して下さい。

禁止 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の恐れがあります。


火気注意


禁止 ・この機器の近くで火気を使用しないでください。火災の原因になります。

分解 / 改造


禁止 ・この機器の内部を開けたり改造などしないで下さい。感電や火災、けが、または故障の原因になります。
・異常を感じたり点検、修理が必要な場合にはお買い上げの販売店、認定技術者に相談して下さい。

視覚に関わる障害

 ランプ部分を直接覗き込まないでください。視覚障害の原因になります。
禁止


 ランプ部分を客席、観衆に向かって設置する時はランプ出力と方向に十分注意し、距離に応じた適切な照度になるよう調整してください。
必須

機器の異常に気づいたら


 機器の異常に気づいたら直ちに電源を落とし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
必須

- ・機器に亀裂、破損がある場合
- ・電源ケーブルに損傷がある場合
- ・機器から発煙や異臭を感じた場合
- ・機器内部に異物や液体が入った場合
- ・使用中に機器が停止した場合
- ・その他、通常時と違う動作をした場合


使用し続けると感電や火災、又は故障の原因となる恐れがあります、直ちに販売店又は認定技術に点検修理の相談をして下さい。


 この機器を落下するなど強い衝撃を受けた場合には直ちに電源を落とし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
必須


接続


 ・他の機器と接続する場合は全ての機器の電源を落とした状態で行ってください。感電、視覚障害や機器の損傷の原因になります。
必須

取り扱い


 この機器の隙間から金属や紙片などの異物を入れないでください。感電、短絡、火災や故障の原因になります。誤って入った場合には直ちに使用を中止し、販売店又は認定技術に点検修理の相談をして下さい。
禁止


 この機器の上に重量物を載せないでください。亀裂、歪み等の破損の原因になります。
禁止

 この機器のスイッチ、エンコーダー、入出力端子に無理な力を加えないでください。機器の破損やけがの原因になります。
禁止


 この機器を移動する際は電源を落とし、すべての接続ケーブルを抜いてください。落下等による機器の破損やけがの原因になります。
禁止


高温注意


 この機器の動作中は素手で直接触れないでください。やけどやけがの原因になります。動作中に触る場合は手袋を付けるなどの対策をしてください。
必須


 機器の放熱フィン部にテープ、シール等を貼らないでください。機器内部温度が上昇し、故障や火災の原因になります。
禁止


設置


 不安定な場所に設置しないでください。機器が転倒、落下して破損したり、けがの原因になります。
禁止

 機器を設置する際は機器に布やテーブルクロス等を掛けたり、じゅうたんや座布団などの上に設置しないでください。適切な冷却がされず、故障や火災の原因になります。
禁止


 機器を設置する際は壁際や密閉空間などの風通しの悪いところに設置しないでください。適切な冷却がされず、故障や火災の原因になります。
禁止

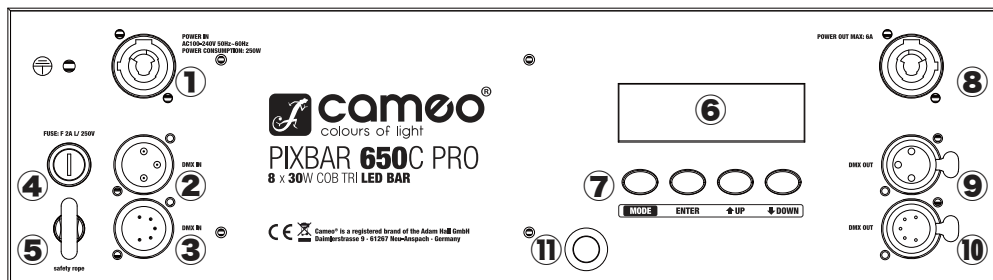
 塩害や腐食性ガス、粉じんが発生する恐れのある場所に設置しないでください。故障の原因になります。
禁止

 機器を子供の手が届くところにおかないでください。誤って機器落下や、指を入れたりしてけがをする原因になります。
禁止

 この機器を建築閉所におさめる場合は機器の放熱、隣接する機器の発熱量、通風経路の確保を十分に確認してください。放熱が不十分な場合には適切な冷却がされず、故障や火災の原因になります。
必須

清掃・メンテナンス時

 この機器を清掃・メンテナンスする場合は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の恐れがあります。
必須



- ①電源入力** パワコンに準拠したコネクタです、ユニバーサル電源に対応しています。付属の専用ケーブル、もしくは電気工事士の指導に従ったケーブルを使用し、アースを必ず取ってください。最大消費電力は 250W です。
- ②DMXインプット (3Pin)** DMX 信号入力のための XLR3 ピン準拠オスコネクタです。
③の DMX インプット (5Pin) と同時使用は不可能です、どちらか一方を選択してください。(13 ページの “DMX について” を参照してください)
- ③DMXインプット (5Pin)** DMX 信号入力のための XLR5 ピン準拠オスコネクタです。
②の DMX インプット (3Pin) と同時使用は不可能です、どちらか一方を選択してください。(13 ページの “DMX について” を参照してください)
- ④ヒューズホルダー** 過電流防止のためのヒューズが備わっています。ヒューズホルダーはマイナスドライバー等を使用して開けることができます。
- ⑤セーフティーループ** 安全ワイヤー等を引き掛ける際に使用します。
- ⑥ディスプレイ** バックライト付の液晶ディスプレイです。操作時には各パラメータが表示されます。初期設定は常時表示ですが、セッティングにより無操作時消灯も可能です。
- ⑦メニューキー** ⑥に表示された情報を基に、4 つのキーで様々な設定を行います。
- ⑧電源出力** パワコンに準拠した出力端子です。数珠つなぎで機器間の電力を供給することができます。接続には電気工事士の指導に従ったケーブルを使用し、アースを必ず取ってください。連結できる台数は 4 台までです (100V 給電時)
- ⑨DMXアウトプット (3Pin)** DMX 信号出力のための XLR3 ピン準拠メスコネクタです。
⑩の DMX アウトプット (5Pin) と同時使用は不可能です、どちらか一方を選択してください。(13 ページの “DMX について” を参照してください)
- ⑩DMXアウトプット (5Pin)** DMX 信号出力のための XLR5 ピン準拠メスコネクタです。
⑨の DMX アウトプット (5Pin) と同時使用は不可能です、どちらか一方を選択してください。(13 ページの “DMX について” を参照してください)
- ⑪サウンドセンサー** サウンドモード動作のためのサウンドセンサー (マイク部) です

※機器に主電源が正しく入力されるとディスプレイには起動画面が表示されます。
ソフトウェアのバージョン情報、および” Wellcome” の表示後に機器が立ち上がり、動作可能となります。

DMX モードの設定とスタートアドレスの設定

外部コントローラーを使い、機器を動作させるモードです。

” **MODE**” ボタンを繰り返し押し、画面に『**DMX MODE**』と表示されたら” **ENTER**” ボタンを押すと DMX モードになります。
画面には現在の状態が表示されます。



この状態からさらに” **ENTER**” ボタンを押すと、下段の『**ADDR**』にカーソルが表示され、その右隣の数値が変更可能になります。
” **UP**” ” **DOWN**” ボタンを使い、1～512の任意の数値になったら” **ENTER**” を押し、決定となります。その時カーソルはさらに右隣へ移動し、続いてモードが変更可能になります。

モードも同様に” **UP**” ” **DOWN**” ボタンを使い、任意のモードが表示されたら” **ENTER**” を押し、設定変更完了となります。

この **PIXBAR650PRO** では 2ch,3ch-1,3ch-2,9ch,26ch,30ch の 6 種類のモードを持ち、用途に合わせて様々な動作に対応します。
各モードのチャンネル割振り詳細は本紙の 8 ページに記載されています。

スレーブモードの設定

PIXBAR650PRO 同士を DMX ケーブルで接続し、マスターとなる 1 台の機器の動きに対してスレーブ機器は同調するモードです。
外部 DMX コントロール機器を使わずに、複数台の **PIXBAR650PRO** を同時に演出したい場合に使用します。

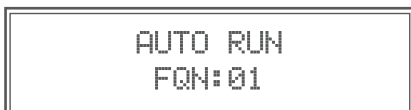
” **MODE**” ボタンを繰り返し押し、画面に『**SLAVE MODE**』と表示されたら” **ENTER**” ボタンを押すとスレーブモードになり、接続した機器が 1 台のマスターユニットに従います。



オートランモードの設定

オートランモードでは様々なプログラムが連続して実行されます。

” **MODE**” ボタンを繰り返し押し、画面に『**AUTO RUN**』と表示されたら” **ENTER**” ボタンを押すとオートランモードになり、現在の状態が表示されます。この状態からさらに” **ENTER**” ボタンを押すと、下段の『**FQN**』にカーソルが表示され、その右隣の数値が変更可能になります。” **UP**” ” **DOWN**” ボタンを使い 1～99 の任意の数値になったら” **ENTER**” を押し、決定となります。



サウンドモードの設定

サウンドモードではサウンドセンサーで感知したリズムに合わせて動作するモードです。

” **MODE**” ボタンを繰り返し押し、画面に『**SOUND MODE**』と表示されたら” **ENTER**” ボタンを押すとサウンドモードになり、現在の状態が表示されます。この状態からさらに” **ENTER**” ボタンを押すと、下段の『**Dim**』にカーソルが表示され、その数値が変更可能になります。Dim では照度を設定し、0～99の間で変更可能です。(0: 照度小～99: 照度大)

もう一度” **ENTER**” ボタンを押すと、『**Sens**』にカーソル表示されその数値が変更可能になります。Sens ではマイクセンサー感度を設定します。(0: 感度小～99: 感度大)

さらにもう一度” **ENTER**” ボタンを押すと、『**Prog xx**』にカーソル表示されその数値が変更可能になります。Prog ではあらかじめセットされた音楽制御プログラムが 11 種類あります。

これらの数値は全て” **UP**” ” **DOWN**” ボタンを使い、任意の数値になったら” **ENTER**” を押し、決定となります。



インターナルプログラム 01-15

15種類の内部プログラムがあります。

“MODE” ボタンを繰り返し押し、画面に『01』～『15』が順番に表示され、任意のプログラムで“ENTER” ボタンを押すとそのプログラムで動作します。

01 STATIC モード

スタティックモードでは、全てのランプを一括して、ユーザーの任意に3色のカラー (R,G,B) を指定して連続動作させることが出来ます。各カラーは00-99の間で設定し、またフラッシュ動作も設定可能です。

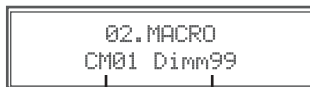
“MODE” ボタンを押してゆくとカーソルが R,G,B,F と移ってゆくので、“UP” “DOWN” ボタンを使い、任意の数値になったら“ENTER” を押して決定となります。

フラッシュ動作は“F”と表示され、数値0で無動作、01で約1Hz、99で約20Hzとなります。

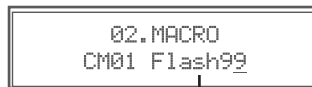
スタティックモードを解除するには“MODE” ボタンを押してください。

02 MACRO モード

マクロモードでは、全てのランプを一括して、機器にプログラムされた15色のカラーを指定して連続動作させることが出来ます。各カラー照度を00-99の間で設定し、またストロボ動作も設定可能です。



マクロの選択 (01-15) 照度の設定 (0-99)



フラッシュの設定 (0-99)

CM01 = Red	CM06 = Turquoise	CM11 = Magenta
CM02 = Amber	CM07 = Cyan	CM12 = Pink
CM03 = Yellow warm	CM08 = Blue	CM13 = Warm White
CM04 = Yello	CM09 = Lavender	CM14 = White
CM05 = Green	CM10 = Mauve	CM15 = Cold White

“UP” “DOWN” ボタンを押してゆくとカーソルが CM01,CM02-~~CM15~~ と順に切替わってゆくので、任意の色になったら“ENTER” を押し、続いて“DIM”と表示されたら照度を00-99の間で設定し、任意の照度になったら“ENTER” を押して決定となります。

フラッシュ動作は“F”と表示され、数値0で無動作、01で約1Hz、99で約20Hzとなります。

マクロモードを解除するには“MODE” ボタンを押してください。

03 DREAM モード

03 DREAM モードでは、8個全てのランプ一括でグラデーションフェードを繰り返すモードです。

04 METEOR モード

04 METEOR モードでは、4連のランプをが流れるカラーチェンジを行うモードです。

05 FADE モード

05 FADE モードでは、個々のランプでグラデーションフェードを行い、虹のようなエフェクトを行うモードです。

06 CHANGE モード

06 CHANGE モードでは、8個全てのランプ一括でカットチェンジでカラーチェンジを繰り返すモードです。

07 ~ 13 FLOW1 ~ FLOW7 モード

FLOW モードでは、ピクセルで様々な効果をもつプログラムが7種類あります。 FLOW1: 方端からワイプチェンジ
 FLOW2: 両端からワイプチェンジ FLOW3: 消灯をはさみながらのピクセルチェンジ FLOW4: 両端からクロスチェンジ
 FLOW5: 両端から中心に向かってピクセルチェンジ FLOW6: 中心から両端に向かってピクセルチェンジ FLOW7: 2連ピクセル

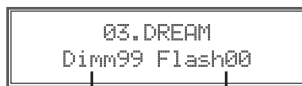
共通操作方法 03 ~ 13

03 ~ 13 までの基本操作方法是同じです。各プログラムとも“Dim” “Speed” “Flash” を設定することができ、“ENTER” を押す毎に各パラメーター入力状態へと移ります、各パラメーターの設定値、以下の通りです。

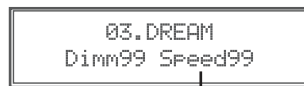
“Dim” = 照度の設定です、00(最小値)-99(最大値)の範囲で設定可能です。

“Speed” = プログラム再生の転換スピードの設定となり、00(最遅値)-99(最速値)の範囲で設定可能です。

“Flash” = フラッシュ点灯間隔の設定となり、00(動作なし)、01(1Hz)-99(20Hz)の範囲で設定可能です。



照度の設定 (0-99) フラッシュの設定 (0-99)



転換スピードの選択 (01-15)

14.15 FLOW8, FLOW9 モード

FLOW8, FLOW9 にはユーザーが任意のピクセルモードを作り、保存することができます。

作成可能なピクセル動作は以下の通りです。

カラー1 (C1) の全体ベースとなる色を選びます

カラー2 (C2) のピクセル動作する色を選びます、なお C2 はランプ1つ分です。これにより8個のランプの中で1つのランプが左右に動いている動作となります。尚、ランプカラーは7色と消灯(ブラックアウト)の8種類より選べます、また、“Dim” = 照度、“Speed” = C2 ランプの移動速度 “Flash” = フラッシュ点灯間隔が設定可能です。

ホワイトバランス (各最大出力) の設定

R.G.B 各色の最大出力バランスを変更することができます。初期設定は R:255 G:255 B:255 (最大状態) です。
 “MODE” ボタンを繰り返し押し、画面に『WHITE BALANCE』と表示されたら “ENTER” ボタンを押すとホワイトバランス設定状態となり、現在の状態が表示されます。
 この状態からさらに “ENTER” ボタンを押すと、下段の『R』にカーソルが表示され、その右隣の数値が変更可能になります。
 “UP” “DOWN” ボタンを使い 50 ~ 255 の任意の数値になったら “ENTER” を押し、次の『G』を続けて “UP” “DOWN” で任意の数値を入力、“ENTER” を押し、次の『B』を続けて “UP” “DOWN” で任意の数値を入力、決定となります。

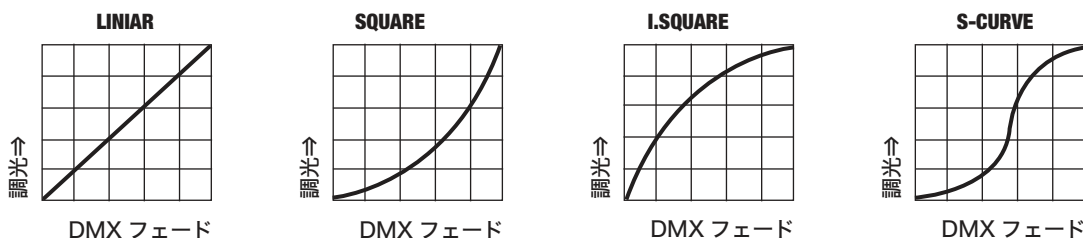
ディマーモード (反応感度) の設定

ディマーモードではランプが DMX の値に対してどのような反応をするか 2 種類から選べます。
 “MODE” ボタンを繰り返し押し、画面に『DIMMER MODE』と表示されたら “ENTER” ボタンを押すとディマーモード設定状態となり、現在の状態が表示されます。
 この状態からさらに “ENTER” ボタンを押すと、下段の『RESPONSE』にカーソルが表示され、その右隣の数値が変更可能になります。
 “UP” “DOWN” ボタンを使い 01 又は 02 を選び、“ENTER” を押し決定します。

※01 では DMX のデータ変更に対し瞬時に反応します、カットイン / カットアウトの動作が多い現場向きです。
 ※02 ではハロゲンランプのように緩やかに反応します、フェードイン / フェードアウトの動作が多い現場向きです。

ディマーカーブ (調光カーブ) の設定

ディマーカーブではランプが DMX のフェードイン / アウト値に対してどのようなカーブで反応をするか 4 種類から選べます。
 “MODE” ボタンを繰り返し押し、画面に『DIMMER CURVE』と表示されたら “ENTER” ボタンを押すとディマーカーブ設定状態となり、現在の状態が表示されます。
 この状態からさらに “ENTER” ボタンを押すと、下段にカーソルが表示され、カーブ設定を選択することができます。
 “UP” “DOWN” ボタンを使い、『LINEAR』『SQUARE』『I.SQUARE』『S-CURV』の 4 種類からカーブを選び、“ENTER” を押し決定します。
 各カーブの設定は以下の通りです。



※ディマレスポンスとディマーカーブを組み合わせ、合計 8 種類の調光特性が設定可能です。

DMX チャンネルモードとチャート

DMX チャンネルモード

CLPIXBAR 650 C PRO には6種類のチャンネルモードがあります。各モードの名称と特徴は以下の通りです。

“2-CH Mode” : カラーマクロとディマーのみで省チャンネルな動作をします。

“3-CH Mode 1” : カラーマクロとディマーにストロボ動作を追加しました。

“3-CH Mode 2” : 8 灯のランプ一括で R.G.B. の 3 色を調整可能です、シンプルな演出に向いています。

“9-CH mode” : R.G.B. 演出とマクロやオートプログラムを組み合わせ、様々な動作がスピーディに行えます。

“26-CH mode” : 8 灯のランプ個別で R.G.B. 調整と全体ディマーを組み合わせています、細かいピクセル動作等に向いています。

“30-CH mode” : 8 灯のランプ個別で R.G.B. 調整と全体ディマー、さらにマクロや各種オートプログラム等を組みあわせています。

各モードのチャート

2-CH Mode / CLPIXBAR650CPRO					
CH1	Dimmer	000	-	255	Master Dimmer 0-100%
CH2	Colour Macro	000	-	005	Colour off
		006	-	013	Red
		014	-	021	Amber
		022	-	029	Yellow warm
		030	-	037	Yellow
		038	-	045	Green
		046	-	053	Turquoise
		054	-	061	Cyan
		062	-	069	Blue
		070	-	077	Lavender
		078	-	085	Mauve
		086	-	093	Magenta
		094	-	101	Pink
		102	-	109	Warm White
		110	-	117	White
		118	-	125	Cold White
126	-	128	Colour Jumping Stop		
129	-	192	Colour Jumping Speed slow -> fast / Colour 1 -> 12		
193	-	255	Colour Fading Speed slow -> fast / Colour 1 -> 12		

3-CH Mode 1 CLPIXBAR450CPRO / CLPIXBAR650CPRO					
CH1	Dimmer	000	-	255	Master Dimmer 0-100%
CH2	Strobe	000	-	005	Strobe open
		006	-	010	Strobe closed
		011	-	250	Strobe slow -> fast 0Hz - 20Hz
		251	-	255	Strobe open
CH3	Colour Macro	000	-	005	Colour off
		006	-	013	Red
		014	-	021	Amber
		022	-	029	Yellow warm
		030	-	037	Yellow
		038	-	045	Green
		046	-	053	Turquoise
		054	-	061	Cyan
		062	-	069	Blue
		070	-	077	Lavender
		078	-	085	Mauve
		086	-	093	Magenta
		094	-	101	Pink
		102	-	109	Warm White
		110	-	117	White
		118	-	125	Cold White
126	-	128	Colour Jumping Stop		
129	-	192	Colour Jumping Speed slow -> fast / Colour 1 -> 12		
193	-	255	Colour Fading Speed slow -> fast / Colour 1 -> 12		

3-CH Mode 2 CLPIXBAR450CPRO / CLPIXBAR650CPRO					
CH1	Red	000	-	255	0% to 100%
CH2	Green	000	-	255	0% to 100%
CH3	Blue	000	-	255	0% to 100%

各モードのチャート

9-CH Mode CLPIXBAR650CPRO					
CH1	Dimmer	000	-	255	Master Dimmer 0-100%
CH2	Strobe	000	-	005	Strobe open
		006	-	010	Strobe closed
		011	-	033	Puls Random, slow -> fast
		034	-	056	Ramp up Random, slow -> fast
		057	-	079	Ramp down Random, slow -> fast
		080	-	102	Random Strobe Effect, slow -> fast
		103	-	127	Strobe Break Effect, 5s.....1s (Very Short Flash)
		128	-	250	Strobe slow -> fast 0Hz - 20Hz
251	-	255	Strobe open		
CH3	Red	000	-	255	0% to 100%
CH4	Green	000	-	255	0% to 100%
CH5	Blue	000	-	255	0% to 100%
CH6	Colour Macro (override RGB)	000	-	005	Colour off
		006	-	013	Red
		014	-	021	Amber
		022	-	029	Yellow warm
		030	-	037	Yellow
		038	-	045	Green
		046	-	053	Turquoise
		054	-	061	Cyan
		062	-	069	Blue
		070	-	077	Lavender
		078	-	085	Mauve
		086	-	093	Magenta
		094	-	101	Pink
		102	-	109	Warm White
		110	-	117	White
		118	-	125	Cold White
126	-	128	Colour Jumping Stop		
129	-	192	Colour Jumping Speed slow -> fast / Colour 1 -> 12		
193	-	255	Colour Fading Speed slow -> fast / Colour 1 -> 12		
CH7	Colour Tem- perature	000	-	005	off
		006	-	255	cold to warm
CH8	Pattern (override RGB, Colour Macros, CT)	000	-	005	Pattern off
		006	-	023	Dream
		024	-	041	Meteor
		042	-	059	Fade
		060	-	077	Jump
		078	-	095	Flow1
		096	-	113	Flow2
		114	-	131	Flow3
		132	-	149	Flow4
		150	-	167	Flow5
		168	-	185	Flow6
		186	-	203	Flow7
		204	-	221	Flow8
		222	-	239	Flow9
240	-	255	Empty		
CH9	Sound	000	-	005	Sound Control OFF (Mic Sensitivity)
		006	-	255	Sound Control ON Low -> High (Mic Sensitivity)

目次 / はじめに
安全にご使用頂くために

操作パネル /
接続パネル

基本設定
DMX.Slave.Auto.Sound

固定設定 /
オート設定

動作設定
ホワイトバランス、タイマー

DMX チャンネル
モードとチャート

DMX について

寸法 / 質量

テクニカルデータ
スペックシート、照度、カラー

DMX チャンネルモードとチャート

各モードのチャート

26-CH Mode CLPIXBAR650CPRO					
CH1	Dimmer	000	-	255	Master Dimmer 0-100%
CH2	Strobe	000	-	005	Strobe open
		006	-	010	Strobe closed
		011	-	033	Puls Random, slow -> fast
		034	-	056	Ramp up Random, slow -> fast
		057	-	079	Ramp down Random, slow -> fast
		080	-	102	Random Strobe Effect, slow -> fast
		103	-	127	Strobe Break Effect, 5s.....1s (Very Short Flash)
		128	-	250	Strobe slow -> fast 0Hz - 20Hz
		251	-	255	Strobe open
CH3	Red 1	000	-	255	0% to 100%
CH4	Green 1	000	-	255	0% to 100%
CH5	Blue 1	000	-	255	0% to 100%
CH6	Red 2	000	-	255	0% to 100%
CH7	Green 2	000	-	255	0% to 100%
CH8	Blue 2	000	-	255	0% to 100%
CH9	Red 3	000	-	255	0% to 100%
CH10	Green 3	000	-	255	0% to 100%
CH11	Blue 3	000	-	255	0% to 100%
CH12	Red 4	000	-	255	0% to 100%
CH13	Green 4	000	-	255	0% to 100%
CH14	Blue 4	000	-	255	0% to 100%
CH15	Red 5	000	-	255	0% to 100%
CH16	Green 5	000	-	255	0% to 100%
CH17	Blue 5	000	-	255	0% to 100%
CH18	Red 6	000	-	255	0% to 100%
CH19	Green 6	000	-	255	0% to 100%
CH20	Blue 6	000	-	255	0% to 100%
CH21	Red 7	000	-	255	0% to 100%
CH22	Green 7	000	-	255	0% to 100%
CH23	Blue 7	000	-	255	0% to 100%
CH24	Red 8	000	-	255	0% to 100%
CH25	Green 8	000	-	255	0% to 100%
CH26	Blue 8	000	-	255	0% to 100%

目次 / はじめに
安全にご使用頂くために

操作パネル /
接続パネル

基本設定
DMX Slave, Auto, Sound

固定設定 /
オート設定

動作設定
ホワイトバランス, チェンジャー

DMX チャンネル
モードとチャート

DMX について

寸法 / 質量

テクニカルデータ
スペックシート, 照度, カラー

各モードのチャート

30-CH Mode CLPIXBAR650CPRO					
CH1	Dimmer	000	-	255	Master Dimmer 0-100%
CH2	Strobe	000	-	005	Strobe open
		006	-	010	Strobe closed
		011	-	033	Puls Random, slow -> fast
		034	-	056	Ramp up Random, slow -> fast
		057	-	079	Ramp down Random, slow -> fast
		080	-	102	Random Strobe Effect, slow -> fast
		103	-	127	Strobe Break Effect, 5s.....1s (Very Short Flash)
		128	-	250	Strobe slow -> fast 0Hz - 20Hz
		251	-	255	Strobe open
CH3	Red 1	000	-	255	0% to 100%
CH4	Green 1	000	-	255	0% to 100%
CH5	Blue 1	000	-	255	0% to 100%
CH6	Red 2	000	-	255	0% to 100%
CH7	Green 2	000	-	255	0% to 100%
CH8	Blue 2	000	-	255	0% to 100%
CH9	Red 3	000	-	255	0% to 100%
CH10	Green 3	000	-	255	0% to 100%
CH11	Blue 3	000	-	255	0% to 100%
CH12	Red 4	000	-	255	0% to 100%
CH13	Green 4	000	-	255	0% to 100%
CH14	Blue 4	000	-	255	0% to 100%
CH15	Red 5	000	-	255	0% to 100%
CH16	Green 5	000	-	255	0% to 100%
CH17	Blue 5	000	-	255	0% to 100%
CH18	Red 6	000	-	255	0% to 100%
CH19	Green 6	000	-	255	0% to 100%
CH20	Blue 6	000	-	255	0% to 100%
CH21	Red 7	000	-	255	0% to 100%
CH22	Green 7	000	-	255	0% to 100%
CH23	Blue 7	000	-	255	0% to 100%
CH24	Red 8	000	-	255	0% to 100%
CH25	Green 8	000	-	255	0% to 100%
CH26	Blue 8	000	-	255	0% to 100%
CH27	Colour Macro (override RGB)	000	-	005	Colour off
		006	-	013	Red
		014	-	021	Amber
		022	-	029	Yellow warm
		030	-	037	Yellow
		038	-	045	Green
		046	-	053	Turquoise
		054	-	061	Cyan
		062	-	069	Blue
		070	-	077	Lavender
		078	-	085	Mauve
		086	-	093	Magenta
		094	-	101	Pink
		102	-	109	Warm White
		110	-	117	White
		118	-	125	Cold White
		126	-	128	Colour Jumping Stop
		129	-	192	Colour Jumping Speed slow -> fast / Colour 1 -> 12
193	-	255	Colour Fading Speed slow -> fast / Colour 1 -> 12		
CH28	Colour Temperature Correction (add to RGB and Colour Macro)	000	-	005	off
		006	-	255	cold to warm

※CH29 以降は次ページに続きます

DMX チャンネルモードとチャート

各モードのチャート

30-CH Mode の続き

CH29	Pattern (override RGB, Colour Macro, CT)	000	-	005	Pattern off
		006	-	023	Dream
		024	-	041	Meteor
		042	-	059	Fade
		060	-	077	Jump
		078	-	095	Flow1
		096	-	113	Flow2
		114	-	131	Flow3
		132	-	149	Flow4
		150	-	167	Flow5
		168	-	185	Flow6
		186	-	203	Flow7
		204	-	221	Flow8
		222	-	239	Flow9
		240	-	255	Empty
CH30	Sound	000	-	005	Sound Control OFF (Mic Sensitivity)
		006	-	255	Sound Control ON Low -> High (Mic Sensitivity)

目次 / はじめに
安全にご使用頂くために

操作パネル /
接続パネル

基本設定
DMX Slave Auto Sound

固定設定 /
オート設定

動作設定
ホワイトバランス、チンナー

DMX チャンネル
モードとチャート

DMX について

寸法 / 質量

テクニカルデータ
スペックシート、照度、カラー

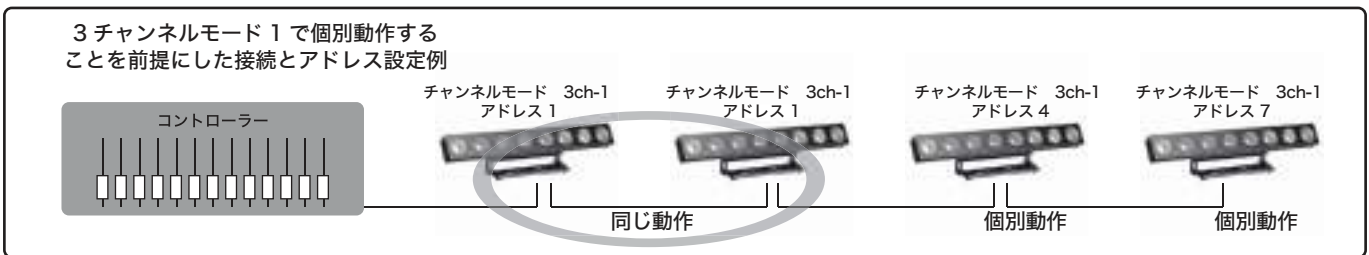
DMX-512

DMX とは照明機器や舞台機器を制御するプロトコルの名称で、対応するデバイスとコントローラー間のデータ通信を行うものです。
 データはシリアル通信として転送されます。
 『DMX IN』および『DMX OUT』コネクタは基本的に XLR タイプコネクタを採用し、数珠つなぎでデバイス数は 32 台以内としています。(スプリッター併用時別) また、接続終端にはターミネーターが装着されている必要があります。



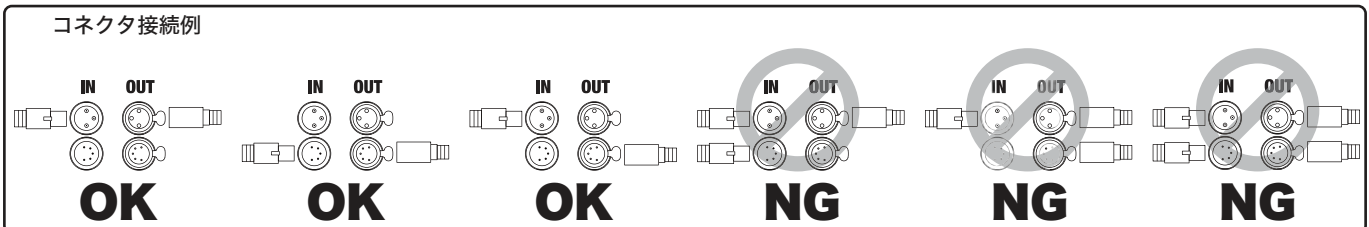
DMX のアドレス設定例

DMX は様々な機種間、メーカーで互換性をもち、DMX に対応するデバイスとコントローラーで動作することが可能です。そのため、同じ接続ネットワーク内に同じアドレスに設定 (仮に 1 とします) が複数台 (仮に 2 台とします) あり、アドレス 1 に操作を加えた場合は 2 台とも同じ動作をします。
 同じネットワーク内で同様の動作を行う事を前提にしたプランであれば問題ありませんが、個別に動作させたい場合にはアドレスをずらす必要があります。また、この機種では 1 台で多数のアドレスチャンネルを要しますので、その数の分ずらす必要があります。



DMX コネクタへの接続

DMX ケーブルは主に XLR3 ピン型と XLR5 ピン型があり、この機種では入力、出力ともに 3 ピン、5 ピンの 2 種類のコネクタを装備しています。ただし、入力に対し 1 つ、出力に対し 1 つのコネクタのみを使用してください。入力信号の混合や出力信号の分岐には使えません。その場合通信エラー発生の原因になります。



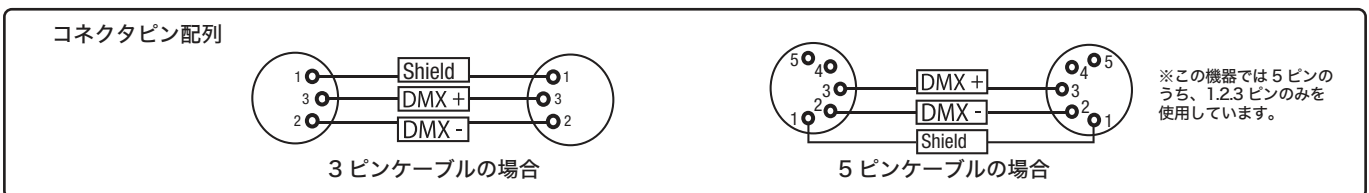
DMX ケーブル

DMX の規格に適合したケーブルをお買い求めください。また、ケーブルの性能により最大延長できる距離に差が出る場合があります。詳しくは販売店、認定技術者へお問い合わせください。

DMX ケーブルを自作する場合

DMX の規格に適合したケーブル素材、コネクタを使用してください。

- ・ケーブル = デジタル伝送に適した特性を持ち、電磁シールドのされた 2 芯ツイストケーブルであること。
 - ・コネクタ = XLR に準拠した 3 ピン、又は 5 ピンで片端にオスコネクタ、反対の片端にメスコネクタを使用し、適切なピン配列で圧着、または半田付けされていること。
- ※この機器の 5 ピンコネクタの 3.4 番ピンは内配線されていません。



DMX について

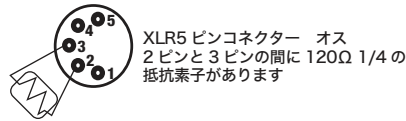
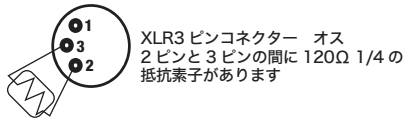
DMX ターミネーター

システムエラーを防ぐために、数珠つなぎしたネットワークの最終端に DMX ターミネーター（終端抵抗）を取り付けてください。DMX ターミネーターはコネクタの 2 番ピンと 3 番ピンの間に 120Ω、1/4W の抵抗素子を取り付けられたものです。DMX ターミネーターの詳細につきましては販売店、または認定技術者にご相談ください。

DMX ターミネーターの 取り付け位置



DMX ターミネーターの 構造



DMX 変換アダプタ (3Pin/5Pin)

DMX 機器のコネクタ形状に合わせるために、3Pin⇒5Pin、5Pin⇒3Pin 等のコネクタ形状変換アダプターが使用可能です。DMX 変換アダプタの詳細につきましては販売店、または認定技術者にご相談ください。

DMX 変換アダプタの 構造



RDM 機能について

RDM とはリモートデバイスマネジメントの略で、DMX 機器の場合は、コントローラー側から接続された機器側の状態や設定を監視、変更することができます。代表的な例では DMX コントローラーからそれぞれ個別照明機器の DMX アドレスを変更する等といったことが可能です。この PIXBAR650CPRO では RDM に対応し、コントローラー側から設定が可能です。

この RDM 機能はご使用されるコントローラー側の設定方法に従い、各設定を操作してください。また、一部の機器では RDM 機能が動作しない事もあります。

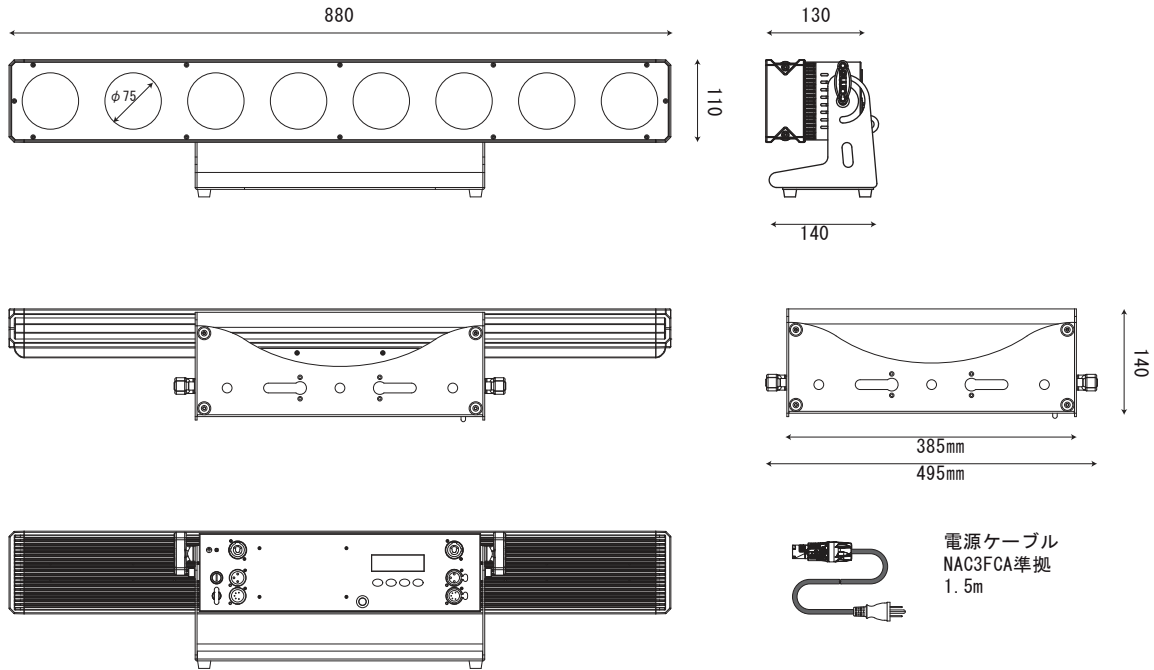
RDM 設定を行う場合、DMX スプリッター等の信号に関わる部分も RDM に対応している必要があります。

機器寸法

幅： 880 mm
 高さ： 110 mm
 奥行： 130 mm
 ※アーム含まず

幅： 491 mm
 奥行： 130 mm
 奥行： 110 mm
 ※アームのみ

縮尺1/10



質量

8.3Kg

付属品

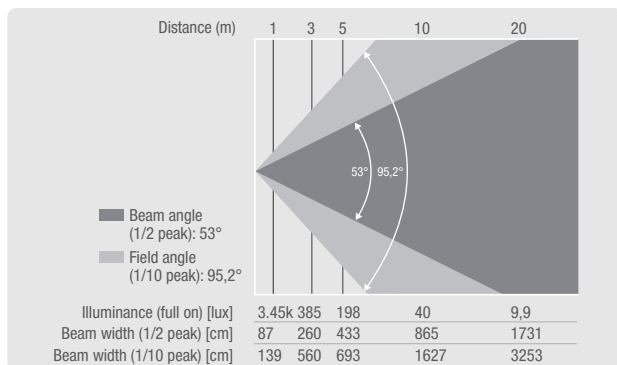
電源ケーブル

テクニカルデータ

スペックシート

型番:	CLPIXBAR650CPRO
品目:	LED バーライト
タイプ:	8連LEDウォッシュャーライト
カラーソース:	R.G.B 3色
ランプ个数:	8灯
LED素子:	チップオンボード型RGB一体LED素子 30W
リフレッシュレート:	3600Hz
ビームアングル:	53°
DMX入力端子:	XLR3Pin 又は XLR5Pin オス (どちらか片方を使用)
DMX出力端子:	XLR3Pin 又は XLR5Pin メス (どちらか片方を使用)
DMXモード:	2chモード、3ch-1モード、3ch-2モード、9chモード、26chモード、30chモード
DMX機能:	13種のオートプログラム、カラーマクロ、ミュージックコントロール、ストロボ、スタティックカラー、RGB、ピクセルコントロール
単体動作機能:	14種のオートプログラム、ミュージックコントロール、ストロボ、スタティックカラー、カラーマクロ、マスター/スレーブ動作
コントロール:	DMX512
操作ボタン:	4 (MODE, ENTER, UP, DOWN)
操作画面:	バックライト付液晶ディスプレイ
動作電源:	ユニバーサル型 100-240V 50-60Hz
電源コネクタ:	ノイトリック パワコン準拠 IN / OUT (アウトプットは最大8A)
消費電力:	250W
動作環境温度:	0° C - 40° C
環境湿度:	85% 以下、結露ないこと
ボディ素材:	アルミ押出、スチール
ボディカラー:	ブラック
冷却方式:	自然冷却
サイズ:	880×110×130 mm (アームを除く)
質量:	8.3Kg
付属品:	電源ケーブル、日本語取扱説明書、保証書
特徴:	COBによる色むらの少ないカラーミキシング能力、8連のランプでピクセルコントロール、ボーダー、水平等への強力なウォッシュャーライト、最少DMX2chでもマクロを使用し高度な演出可能
アプリケーション:	<ul style="list-style-type: none"> ・コンサートツアリング / イベント / 展示会 ・劇場 / バンケット会場 ・学校、教育設備 / 宗教施設 / 体育館、講堂 ・TVスタジオ / ライブ収録

照度データ



カラーデータ

